

ROTARY INTERNATIONAL

大洗

OARAI ROTARY CLUB

ゴードン R. マッキナリー RI会長テーマ

「世界に希望を生み出そう」

2820地区スローガン

「まちを磨けば、あなたが輝き、世界を彩る」

大久保 博之ガバナー

「ロータリーを楽しもう!!」

大洗RC会長のテーマ



2023～2024年度 会長 小野瀬 勝義 幹事 飛田 幸男

前々々回の例会報告

第2377回例会 3月28日 (木)

於・かま家 18:00～

社会奉仕フォーラム

- ★点鐘
- ★幹事報告 飛田幹事
- ★会長の時間 小野瀬会長
- ★社会奉仕フォーラム 社会奉仕委員会
- * 木戸房池周辺環境整備事業について

飛田幹事



前々回の例会報告

第2378回例会 4月4日 (木)

於・水辺プラザ 12:30～

環境整備事業 水辺プラザ清掃



前回の例会報告

第2379回例会 4月11日 (木)

於・かま家 18:30～

- ★点鐘
- ★幹事報告 飛田幹事
- ★会長の時間 小野瀬会長
- ★卓話 “人と住まい” 田山会員



久しぶりに卓話をさせていただきます。先日飛田幹事さんに依頼お受けましたのでいろいろ考えましたが私たちが住む家の話を古代縄文から現在にいたる話ができたらと思います。

人々の生活はその昔から営まれその痕跡はいままでの多くの発掘調査の成果に基づき復元されるものも多く、古代縄文人は予想以上に高度な建築技術を持っていたことがうかがえます。人々は知恵をはたらかせて、住居を湿気や敵から身を守るために、青森の三内丸山遺跡、静岡の登呂遺跡、佐賀の吉野ヶ里遺跡に見られるように部落単位で集団的に暮していたと考えられています。日本人が床の上での生活をしている源はここから始まっているのではないかと思うところです。

今の住宅では外から帰って玄関で履物を脱ぎスリッパに履き替えて室内での生活をしています。ここに日本文化の原点があります。外国の住居と大きく違うところです。日本建築の特色は朝鮮半島・中国からの影響を受けて発展してきました。飛鳥(法隆寺) 奈良(東大寺、正倉院、唐招提寺) 平安(平等院鳳凰、中尊寺金色堂) などで、また江戸時代は一般的に庶民文化の栄えた時代であります。寺社建築日光東照宮、中でも庶民信仰を背景に各地に善光寺、浅草寺など多くの神社、寺

社に人々が旅して宿場町等の町家建築が栄えました。武士の参勤交代で大規模陣屋が各地にでき、この時代には都市の娯楽施設(劇場、遊郭建築)が多くできました。各地の城下町には武家屋敷や商家が繁栄し、長屋住宅には多く人々が住んでいました。またこの時代は書院造や数寄屋造り茶室など和風建築の発展したときでもあります。また近代明治以降は西洋の影響を強く受けて建築・住宅はこんにちまで発展し続けてきています。人々の住む暮らしは縄文の昔から平安時代～江戸時代にわたり、日本の気候風土・文化に合わせた独自の展開をみせて発展してきました。和風建築の特色は基礎に石を使い、土台、柱、梁に木材を使用し、床に木や草(畳、ゴザ)を、壁に土(塗り壁)や紙を使用し、屋根に土(瓦)や草で葺き湿気をしのいで暮らし、その時代の生活に合わせ改良し発展してきて今があります。

長く住み慣れてきた和風建築はいちばん環境にやさしいすまいです。現在の住宅は洋風建築が主流ですが、機械的に住み良い環境を造り出しているにすぎません。特に気密性の中で人が住んで良いのかなと私は思います。和風が年々姿を消しつつあることはその仕事をしてきたものとして寂しいかぎりです。

環境整備事業 水辺プラザ清掃



四つのテスト 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

会報委員会 土子吉久 加部東孝浩